

総合病院  
水島協同病院  
倉敷市水島南春日町1-1  
代表 086-444-3211  
外来 086-444-1222



# 水島協同病院 だより



No. 342  
2023. 1月号



水協のホームページもご覧ください

http://www.mizukyo.jp

〔病院理念〕 いつでも、だれもが、安心してかけられる医療を追求します。

水島協同病院では無料・低額診療事業を行っています

## 新年のご挨拶

あけましておめでとう  
ございます。新年のご挨拶を申し上げます。  
2022年は、Covid-19  
感染が繰り返しながら過  
大変な思いをしながら過  
ごした一年であったよう  
に思います。そんな中  
でも「まず診る、援助す  
る、何とかする」を可能  
な限り実践してきました。  
発熱患者さんが多い時期  
に、医療需要に十分に  
えられない時期もありま  
したが、地域の医療機関  
が協力して診療すること  
で、連携がより強まりま  
した。また、物価高騰に

対する支援策について当  
院から倉敷市への要請も  
行いました。地域に影  
響を持つという点では新  
しい段階に進んだ一年で  
した。  
卯(うさぎ)は、その跳  
躍する姿から「飛躍」、  
「向上」を象徴するもの  
として親しまれ、また  
「植物の成長」という意  
味もあり、新しいことに  
挑戦するのに最適な年と  
もいわれています。  
2023年の「癸卯(み  
ずのとう)」の年は、これ  
からの成長のために準備  
し育んできたことが十分



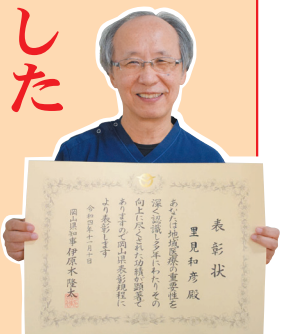
(院長 山本 明広)

## 2023年倉敷医療生協は 創立70周年をむかえます



11/16 病院の玄関ロビーに集まって、「70」の人文字でアピール(撮影 鳥越仁美)

## 里見和彦前院長 保健功労者として 表彰されました



表彰状を持って記念の1枚

当院前院長の里見和彦医師が、岡山県病院協会より推薦を受け、令和4年度岡山県保健衛生功労者(地域医療事業功労)の知事表彰を受賞しました。この表彰は、県内の保健衛生事業発展のために貢献、その功績が顕著であると岡山県知事が表彰するものです。里見医師は1979年より当院へ勤務し、1987年から呼吸器内科医として、大気汚染公害訴訟に原告の主治医として協力し、その後調査研究、講演等、学生への講義等

に関わってきました。また、2006年から15年間当院の病院長として、後進の育成や教育病院としての役割を大いに果たしてきました。これからも、先生の明るい笑顔と軽快なフットワークで、邁進されることと思います。今後先生のご活躍を願うとともに、私たちも先生の地域医療に対するとりくみを見習っていききたいと思っております。(医局事務課)



11/10、県庁にて表彰を受ける様子(本人は一番右端)

### 里見和彦医師より一言

私たちは医療生協組織を母体とする医療機関で、健康をはぐくみ明るいまちづくりをすすめる住民のみなさんと共同して活動しています。

この表彰は、当医療機関や医療生協職員一人ひとりの多年にわたる活動を評価し表彰をいただいたものと考え、嬉しく思います。水島・倉敷地域には保健福祉を推進する頼もしいネットワークも存在します。協力をいっそう進めながら、微力ではありますが地域医療の発展にお役に立ちたいと思います。